

ナームの底上げへの足掛かりも。ケウェイ福島戦、再延長戦を制し、

警戒していた。 ロビーは、福島#2ルブライアン・ナッシュ選手を れない。」と。 「能力のある選手。チームで守らなければ止めら

体記念体育館で同4位の福島ファイヤーボンズと 地区)3位の秋田ノーザンハピネッツは、福島市国 2月6日、7日、イースタン・カンファレンス(東

る。一方ターナーは、リバウンド争いで一人抜きん出 く入り乱れる。4分過ぎ、福島が攻撃のギアを上げ ライブインは、相手の守備を撹乱させた。福島タイム ギリで待ち構え、#18橋憲一からロングパスを受 を決め4-ぐ点差を詰める。だがその後も福島の勢いは続く 手のダンクで2-3と点差を広げるが、秋田も#35 福島はリバウンド奪取から速攻で21 #5田口成浩のシュートが決まり秋田が先行する! たその跳躍力で相手ディフェンダーの背後からボー ハピネッツ』、両チームブースターの声援が絶え間な アウトの間、 ける。そこから電光石火のごとくリングに向かうド レイ・ターナーがリバウンドから直接ダンクし、 コートにボールがある内から、自陣エンドラインギリ フレスが効き、 しかしタイムアウト明け後の先制点やオールコート 第1戦第1Q、 福島が#4スティーブン・バン・トリース選 45と食らいつく。第3Q、ロビーはバック 会場には、ゴーゴーボンズ、、ゴーゴー 更にロビーがブザービーターの3P 相手の出方を伺う序盤、ロビー - 20°第2Q 込んだ。揺れ動いたシーソーゲームは、14 空中で受け、アリウープで直接リングに叩 ンでフリーになったターナーが 面。高橋からのパスを、スクリー でサイドからスローインの場 延長の残り18秒、秋田ボール 延長戦は、10 - 10とダブルオーバータイム (再延長戦) までもつれ込んだ。再

誰も予想できない。勝負がつくまで続く

- 11と秋田

100 mg

龗

福島ファイヤーボンズ戦を前に#15リチャード

ビーと福島ナッシュ選手とのエース対決は激しさを スコット・モリソンがダンクで決め90-点ビハインドの残り10秒、田口からのアシストを#13 警戒していた攻撃をロビーが必死に食い止める。2 やロビーの存在によりプレーに精彩を欠いていた福 活躍。その攻撃を秋田は止めることができない。勝負 は、福島#4バン・トリース選手が、内外の爆発的な ルを奪いバスケットカウントで8 島ナッシュ選手がペースを掴み始める。3人でマーク 率の得点は貴重だった。ここまで秋田のディフェンス を左右する時間帯での#2水町亮介と田口の高確 してもそこをかいくぐりゴールまで持ち込む力、その (延長戦)に持ち込んだ。ここではより|層口

た。この日は全くのシーソーゲーム、勝負の行方 自らの力が相手より上だと言わんばかりだっ - 61。第4Q序盤 90とオーバー

3Pが3本と、エース不在の穴を埋められず64 踏ん張り、少ないチャンスから流れを掴みたい秋田だ り4分までの得点がわずか4点。対して18得点の福 出するなど活躍して18 - 13とリード。第2Qまでで 島に完全にペースを握られてしまった。ディフェンスで 口大智がフックシュートや#14大塚裕土の3Pを演 がファールトラブルで予想外の展開。代わった#55 欠いた布陣で福島に挑んだ。さらに序盤からターナー 第2戦は、前日の激戦で負傷した田口とロビーを - 31とロースコアの展開が続き、秋田は第3Qで残 終盤ターナーがファールアウト。この日決まった -81 で

対戦した前回は1勝1敗と星を分けた。秋田は主力 戦する。群馬は、4勝1敗の東地区9位。アウェイで 横手市増田体育館にて、群馬クレインサンダーズと対 次節は、2月13・14日に開催されるホームゲーム。

13日金 試合開始14:00 / 開場11:00 14日**® 試合開始14:00 / 開場11:3**0

のアクシデントで、

控え選手に出番が回るか。控え選

手のチャンスは、チームの底上げにもつながっている。

に勝利が傾いた。

2015-2016シ



2015-2016 SEASON

タイムズ ウ

HAPPINETS INFORMATION

秋田ノ-

CLUB CLUB

当たります!

が、





VS 群馬クL

● #5谷口選手はアウェイ福島戦で出場機会を生かして活躍

イン入りポスター」が 3名様 に 「いずれか1選手のサイン入りポスター」が 当たる大当たりも!!!

2月13日(土)ご来場いただいた方の中から 抽選で50名様に「横手シリーズポスター

人2850名量の5500

詳しくはバナーをクリック